

進路だより No.9

夏を制する者は 受験を制す!

夏休みが近づいてきました。いよいよ勝負の夏です。「夏を制するものは受験を制す」といわれるくらい、この夏休みは大切です。部活動に汗していた去年までと違い、今年は勉強に汗してもらいたいと思います。

もう一つ大切にしてもらいたいのは進路選択に向けた学習です。各高校で行われる「体験入学」を通して、自分の進路について真剣に考えてもらいたいと思います。

☆体験入学について

1. 高校の雰囲気や先輩たちの学校生活の様子を知る。
2. 自分の頑張りたい勉強や部活動があるかどうかを確認する。
3. 卒業後の進路について、自分のやりたい進路が選択できるかどうかを知る。
4. 通学について3年間無理なく、通うことができるかどうかを確認する。

たった1日、たった半日もかもしれませんが、その雰囲気を知るかどうかは進路選択のときに大きく影響します。大切な日にしましょう。

それと同時に体験入学の場合は、中学生を知るという点で、高校の先生方にも貴重な日になります。今年の代中の生徒はどんな様子なのか、他の中学校と比較してどうなのかを注目しています。

1. 無断での欠席は絶対にしない。

申し込みを受け付けた高校も、体験入学のためにさまざまな準備をしてくれています。どうしても体調不良などで欠席しなければならない時は、中学校(76-0044)に必ず連絡を入れましょう。

2. 正しい服装で、体験入学に臨みましょう。

- ・シャツを入れる。 ・ベルトは華美でないもの。 ・記名章を付ける。
 - ・体育の外履きで行く。 ・体育の内履きを履く。 ・髪を結ぶ。 ・靴下は白。
 - ・腰パンしない。 ・スカートの丈を適正な長さに。 ・中着は華美でないもの。
- ・・・など

「人は外見によらない」という言葉はありますが、高校の先生たちは、ほんの半日・一日で、各中学校からの参加生徒全員をどんな中学生なのか見えています。一人ひとりじっくりと話せるような時間がない分、外見が大きな評価の対象となります。体験入学は、小旅行ではありません。あくまで、

「中学生の進路選択のために高校側が用意してくださった貴重な機会」であり、「自分が興味のある高校を知るための授業」として捉えてください。

☆夏休みの宿題について

受験勉強として学校からの宿題は以下の通りです。

- ①整理と研究 整研ノートに解答を書く→ 4・5コース残り (No.16~No.20) , 補強ゼミ①~⑤
- ②整研シート → 4・5コース残り (No.16~No.20) と6コース (A~D)
- ③自主学習講座 (5教科)
- ④整理と研究の2回目→ 1~5コースまで (No.1~No.20)
自学ノートに解答を書く (数学は問題と途中計算も書く)

計画表に従い進めてください。時間を有効に使って学習に励み、力をつけていきましょう。これだけで十分というわけではありません。各自が習熟度に応じて学習に積極的に取り組んでほしいと思います。各自の課題は決めていますか?通信講座や塾での学習がある人はそれに取り組んでもいいと思います。または、整研や自主講座をもう一度解いたり、問題集を購入したりして取り組んでみましょう。

8月31日(金)・9月3日(月)確認テスト範囲

整理と研究	内容
1~6コース (No.1~No.20) , 自主学習講座	1, 2年の学習範囲

☆毎日の学習時間について

この夏休みはぜひ200時間の学習に挑戦してみましょう。約40日で200時間ということは、1日5時間です。いくら時間がある夏休みとは行っても、毎日5時間を学習に費やすことは大変だと思います。体験入学に行く日もあると思います。体育祭の活動のために登校する日もあることでしょう。友達と遊ぶ日があってもいいと思います。しかし、その合間を縫って毎日5時間を作り出してみましょう。やる気のない日もあるでしょう。そんな日でも学習に取り組めたら、きっと、テストのときにはその努力が自信となって返ってきます。

入試の当日に「あんなに勉強したんだから、どんな問題も大丈夫!!」「あの暑い夏を乗り切ったのだから絶対に合格できる!!」と宣言できる自信を手に入れましょう。

